

2020年12月11日

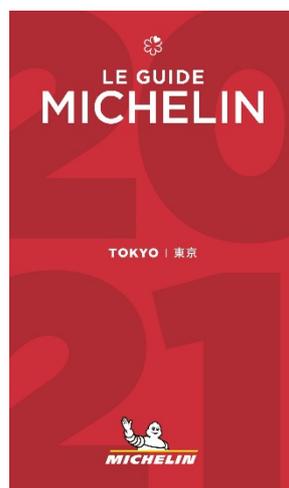
報道関係各位

平和不動産株式会社

明治時代からの日本の金融の街「日本橋兜町」に新しい風
宿泊、飲食、空間、植栽など各分野の気鋭が集い発信する場所「K5」

「ミシュランガイド東京 2021」に「HOTEL K5」が新規掲載

平和不動産株式会社（代表取締役社長：土本清幸）は「日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト」の一環として、本年2月に兜町に新しい文化を創り出す拠点「K5」を開業いたしました。この「K5」の2階～4階を占めるホテル部門「HOTEL K5」が、2020年12月10日発売の「ミシュランガイド東京 2021」宿泊施設部門において、“2 パビリオン（黒）”として掲載されました。



©MICHELIN

「K5」として生まれ変わった建築物は、第一銀行が事業主の大正12年（1923年）に竣工した建物であり、渋沢栄一翁により1873年に創設された日本初の銀行（第一国立銀行）の三代目建物の分館として建築されました（施工者は清水組。現清水建設株式会社）。当社は、本建物を鋼板パネルで覆われた状態で取得しましたが、竣工当時の姿をもう一度表し魅力的に活用することこそが、建物の不動産的価値向上だけでなく、地域の価値の向上に繋がることになるとの思いから、改修工事を実施いたしました。本建物の活用にあたり、株式会社 Backpackers' Japan、Media Surf Communications 株式会社、株式会社 Insitu Japan の3社をパートナーとして計画を進め、本年2月に「K5」の開業にいたしました。

「K5」のネーミングは、建物の現行名称「兜町第5平和ビル」から、KABUTOのK、第5の5を組み合わせたシンプルなものです。名称そのものが意味を持たない無味、無臭、無色透明なものであることを意識し、名称が主役になるのではなくその場にある様々なコンテンツとそこに集う人達によって起きる化学反応こそが主役であるとの思いから、「K5」と名付けられました。



「K5」に集う、先鋭的なコンテンツ

●「B」(ビー) / (ビアホール)

ニューヨークのクラフトビールブランド「Brooklyn Brewery」の世界初のフラッグシップ店。多種多様な Brooklyn Brewery のビールを片手に、タコスやナチョスを中心としたフードも楽しめる躍動感あふれる空間。様々なイベントも開催される、足を運ぶたびにその姿を変える場所です。

●CAVEMAN / (レストラン)

東京・目黒の人気レストラン「Kabi」の流れを汲みながら、黒田シェフが監修する新しいレストラン。ノージャンルをコンセプトとして掲げ、料理の国籍にとらわれず、見たこともない料理の数々をナチュラルワインなどと合わせて提供します。

●青淵 (アオ) / (バー)

田中開と野村空人の両氏がプロデュースするライブラバー。アジアのお茶や漢方をベースにしたカクテルを提供。滞在する人への癒しとなるようなメニューで、室内は本棚に囲まれた空間となっており、本を読みながら、様々なドリンクを楽しむことができます。

●SWITCH COFFEE / (コーヒーショップ)

目黒、代々木八幡に店舗を構える人気コーヒーショップの3店舗目。エスプレッソやカフェラテ等の他シングルオリジンのドリップコーヒーを用意。朝から夕方まで何時立ち寄っても手軽に質の高いコーヒーを楽しむことができます。

●HOTEL K5

20 平米～80 平米からなる客室は全 20 部屋と小規模ながらも安らぎとインスピレーションを同時に提供するハイエンドブティックホテルです。建物が醸し出す重厚感ある外観と東京に点在する自然そのものからインスパイアされ、先鋭的でありながらもその場所における「時の重なり」や「日本の伝統」を意識したタイムレスなデザインをコンセプトとしています。

●建築・空間デザイン監修

スウェーデン・ストックホルムを拠点に活躍する建築家のパートナーシップ「CLAESSON KOIVISTO RUNE」。歴史的建造物の重厚感と素材感を尊重しつつ、北欧の斬新性と日本の伝統のテイストが絶妙なバランスでブレンドされた、感性を凝縮したような場所としました。





【兜町第5 平和ビル物件概要】

- 住 所 : 東京都中央区日本橋兜町3番5号
- 構造・規模 : 鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階
- 用 途 : 地下1階 ビアホール
1階 レストラン・バー・コーヒーショップ／2～4階 ホテル
- 建物歴史 : 大正12(1923)年 竣工
平成元(1989)年 大規模改修工事(外壁鋼板パネル覆工事)
令和元(2019)年 耐震補強・外装改修による再生
令和2年(2020)年2月 「K5」開業

【平和不動産が見据える、これからの日本橋兜町】

日本橋兜町は、明治以来、「コト始めの街」「投資の街」「証券の街」としての地歴を有し、時代時代のイノベーションが起これ、投資家が集い、様々な情報が集まる舞台となってきました。こうした歴史的な背景などを踏まえ、「人が集い、投資と成長が生まれる街づくり」を街づくりのコンセプトとして掲げ、兜町の持つポテンシャルと周辺の街の機能との融和による「兜町らしさ」の再構築を目指しています。

「日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト」では、その「兜町らしさ」についての1つの解釈として、地域の賑わいや回遊性を再創出していくために、かつては証券店舗が並んでいた建物の1階部分などを利活用して路面店舗として整備していくことや、街に新たな機能や文化を創りだすことも1つの大きなミッションとして捉えています。

このようなコンセプトのもと、当社は「兜町第5 平和ビル」(歴史的建築物を有効活用し、複合商業施設として改修、2020年2月開業)を皮切りとして、これまでの日本橋兜町には無かったような新しいコンテンツを連鎖的に繋げていくことで街の空気感を一気にアップデートさせ、既存の街の楽しさの拡充とともに、新たな来街者の創出を目指しています。それぞれの店舗がこのエリアの未来への可能性に共感し(ネイバーフッド)、それぞれに発信力や個性(オリジナリティ)があり、コト始めの街であるココからはじまっていく(オリジン)。そのようなプロデュースを推進しています。

【変わりつつある、日本橋兜町の今をご紹介しますショートムービー「兜町が、動き出す」】

<https://youtu.be/364aAdnE7Vg>



左記 QR コードでもご覧いただけます。

【本件に関するお問合せ先】

平和不動産株式会社

開発推進部 伊勢谷 TEL : 03-3661-7771

ビルディング事業部 山根 TEL : 03-3666-0185



News Release



【参考写真】



大正 12 年(1923 年)築の元第一銀行の建物。西洋建築の様式を多く取り入れ、当時としては最先端の技術が用いられた。



©K5



©K5



©K5



©K5



©K5



©K5

